茨城県・五浦温泉

五浦観光ホテル

雄大な太平洋眼下に

岡倉天心が日本美術院を移した茨城県の五浦海岸。日本有数の景勝地として有名で、天心のまな弟子、横山大観が好んで描いた松と日の出と月のモデルとなった場所だ。

その五浦海岸に建つ五浦観光ホテル（村田實社長）は、「和風の宿本館」と「別館大観荘」から成るがこのほど、別館大観荘の「大観の湯」がリニューアルオープンした。5月にオープンした和風の宿本館の「五浦の湯」と併せ、自慢の温泉をより一層楽しめるようになった。

大観の湯

源泉温度は71度と高温。ナトリウム・カルシウム・塩化物泉で、神経痛、慢性消化器病、疲労回復、筋肉痛、冷え性、健康増進、五十肩などに効能がある。

五浦の湯と大観の湯はともに、源泉かけ流しで提供する。大観の湯は、雄大な太平洋を眼下に天然温泉に浸れるとあって好評だ。宿泊者は、どちらの風呂も楽しめる。

五浦の名物は、あんこう料理。11月から3月末までの毎日、「あんこうの吊るし切りショー」を開催している。

▽茨城県北茨城市大津町722。☎0293(46)1111。http://www.izura.net/

群馬県・水上温泉

源泉湯の宿　松乃井

「生オンセン」を味わう

紅葉の露天風呂

群馬県水上温泉の「源泉湯の宿　松乃井」（戸澤千秋社長）は、自家源泉を4本所有し、温泉を加水なしの源泉かけ流しで利用している。湯殿の底から源泉を湧き上げさせる「湧湯」は、まさに生の温泉。同館では、その魅力を多くの人に知ってもらおうと、自館の温泉を「生ONSEN'S」（生オンセン）とネーミングし、2009年に商標登録した。

泉質は刺激が少なく肌に優しい弱アルカリ単純泉。「美肌の湯」「美人の湯」と呼ばれ、特に女性客に喜ばれそうだ。神経痛、筋肉痛、冷え性、疲労回復など、さまざまな疾病にも効くという。

大浴場、露天風呂、貸し切り風呂と、館内施設も多彩だ。新しい大浴場「雲水の湯」は広々とした湯浴処。女性用「麗人」はミストサウナとナッピングルーム（暖休憩室）、男性用「賢人」は高温サウナとナッピングルームを備える。

男女別の露天風呂「天煌の湯」は、同館自慢の日本庭園を眺めながら、ゆったりと極上のひとときを楽しめる。露天風呂へと続く庭園回廊が、名湯への期待感をさらに高めてくれる。

紅葉の玄関

貸し切り風呂は2007年に開設した。「蒼空の湯」「清雅の湯」「夢想の湯」で、いずれもおしゃれで洗練されたくつろぎの空間。家族やグループでの利用に適している。

松乃井と利根川の間には、広大な日本庭園が広がる。敷地面積は1万坪。その名称を一般から募集したところ、全国から183点もの応募があり、選考の結果、「華松園（かしょうえん）」に決定した。「四季折々の自然の華やぎを感じていただける庭園」という、そのイメージにマッチした名称として、採用が決定した。

源泉かけ流しの温泉ざんまいと日本庭園の散策、そして安心・安全と地元産にこだわった料理長渾身の会席料理で宿のひとときを過ごしてほしい。

▽群馬県利根郡みなかみ町湯原551。☎0278(72)3200。http://www.matsunoi.com/

神奈川県・箱根湯本温泉

ホテル河鹿荘

旅人に至福の〝湯悦〟

神奈川県箱根湯本温泉のホテル河鹿荘（井島誠行社長）は、源泉9本を所有し豊富な湯量を誇る。最上階から美しい山々を眺望する「清流の湯」と、早川のせせらぎが感じられる「早雲の湯」。二つの大浴場が、旅人に至福の〝湯悦〟を約束する。

露天風呂を備えた「清流の湯」

大浴場は男女入れ替え制。清流の湯には、岩風呂、陶器風呂、ヒノキ風呂の三つの露天風呂と二つの内湯。早雲の湯には、岩風呂、ヒノキ風呂の二つの露天風呂と一つの内湯。アルカリ性単純温泉で露天風呂はかけ流しだ。

67の客室のうち15室が露天風呂付き。特に和洋客室に露天風呂を組み合わせた「集粋庵」（7室）は5年前のオープン以来、上質なくつろぎを求める宿泊客に好評を博している。

毎月献立を変える料理も自慢。相模湾の旬の魚介を中心に料理人が腕をふるった逸品がそろう。冬季限定の特別プランでは、下関直送のトラフグをフルコースで味わうフグ懐石が人気だ。

▽神奈川県足柄下郡箱根町湯本688。☎0460(85)5561。http://www.kajikaso.co.jp/

山梨県・富士河口湖温泉郷

秀峰閣　湖月

富士の絶景を望む宿

露天風呂「黒富士」

富士河口湖北岸に建つ秀峰閣湖月（小佐野国博社長）は、全ての部屋と露天風呂から、左右対称に広がる富士の稜線を眺めることができる。晩秋から春にかけては雪化粧を施し、春は桜、秋は紅葉を添えた富士山が宿泊客の目を楽しませる。条件が合えば、逆さ富士が湖面に現れる。

殿方露天風呂「黒富士」、ご婦人露天風呂「赤富士」は、いずれも正面に河口湖、その先に富士を望む絶景の浴場。

殿方大浴場「ふじ桜」はサウナ風呂付き。ご婦人大浴場「おとめ桜」はスチームサウナ付きで、脱衣場にはパウダールームと小さい子どもの着替えに利用できる畳を設け、女性客の利用に配慮している。両浴場ともガラスの向こうには遮る物が一切ない、雄大な富士を望む。エステサロンも完備し、極上のリラクゼーションを提供する。

湯上がり処では午後7時まで、生ビールと「富士山のうまい水」をサービスし、湯上がり客の喉を潤している。

2階には、プライベート空間で富士を眺めながら温泉が堪能できる足湯付きの部屋と、足湯と露天風呂両方が付いた部屋を備えている。しゃれた土間のリビングとバルコニーを備えた和室や、22畳のリビングと10畳の和室、ダイニング、バルコニーの付いた特別室や、車いすで露天風呂まで移動可能なバリアフリー対応の和洋室など、さまざまなタイプの部屋を用意している。

露天風呂付き特別室

館内のお風呂は、足湯も全て天然温泉を引いており、神経痛、筋肉痛、関節痛など、さまざまな疾病に効果があるといわれている。

泉質はカルシウム、ナトリウム、硫酸塩、塩化物温泉（低調性・アルカリ性・高温泉）。

旬の食材を使った会席も好評。年8回の内容変更で、季節に合わせた料理を提供している。

▽山梨県南都留郡富士河口湖町河口2312。☎0555（76）8888。http://www.kogetu.com/

山梨県・富士河口湖温泉郷

風のテラスKUKUNA

眼前に富士の絶景

富士河口湖に面して建つ風のテラスKUKUNA（宮下明壽社長）。雄大な富士山や美しい湖がセールスポイントだが、この絶景をさらに生かすのが自慢の温泉施設だ。

露天風呂「Mahina」

浴槽はパノラマ展望大浴場の「月」、天空に浮かぶ露天風呂の「星」、貸し切り風呂の「Lani Lanai」の三つ。メーンとなる「月」と「星」は最上階（9階）にあり、「さえぎるものが何もなく、眼前に広がる富士山と湖は絶景です。ゆっくりと浸かって大自然の開放感を堪能してほしい」と小嶋孝治副支配人。

「月」には半身浴とドライサウナ、「星」では立湯とスチームサウナが楽しめる。泉質は塩化物泉で、神経痛や筋肉痛、五十肩などに効能がある。また、9階には湯上がり処「風のテラス」があり、冷たい飲み物（富士の銘水）のサービスもうれしい。

バリアフリー対応の貸し切り風呂は有料（50分3150円）で、身体の不自由な人を優先的に受け入れている。

▽山梨県南都留郡富士河口湖町浅川70。☎0555(83)3333。http://kukuna.jp/

山梨県・石和温泉

富士野屋　夕亭

「王道」と「斬新さ」持つ

昼と夜で雰囲気を変える「オーロラ風呂」

山梨県石和温泉の富士野屋夕亭（河野暢子社長）は明治5年、甲府湯村温泉で開業してからの伝統を引き継ぐ老舗旅館。館内の風呂は全て、湯量が豊富な石和温泉の恵みを生かした源泉かけ流しの温泉。しかも7種類もあり、宿泊客はどれから楽しもうか迷うほどだ。

温泉の醍醐味（だいごみ）はやはり、大浴場と露天風呂。富士野屋夕亭の大浴場と露天風呂は、温泉の「王道」と「斬新さ」という二面性を併せ持つ。

大浴場は「八峰の湯」と「うたかたの湯」の2カ所。男女入れ替えで両方楽しむことができる。湯には白く点々と「湯の花」が咲く。泉質の良さと源泉かけ流しでしか見られない、まさに正統派の温泉といえる。

八峰の湯、うたかたの湯には露天風呂もある。そして、富士野屋夕亭で最も特徴的な露天風呂が「オーロラ風呂」だ。昼間は石積みの素朴で荒削りな風情を漂わせるが、夜にはその姿が一変。7色の優しい光に包まれ、幻想的な雰囲気を醸し出す。

ミストサウナも併設しており、温泉の蒸気が立ち込める中、流れ落ちる温泉に身をゆだねれば、背中や肩のこりをほぐし日常の疲れも吹き飛ぶ。

自慢の大浴場

別館屋上には、「ジェットバス」「檜の浴槽」の2種類の貸し切り露天風呂を用意。晴れた日には、近くの御坂山系、さらに遠くの南アルプスを望むことができる。天候によっては、富士山を見ることも可能だ。

屋外には1年中利用できる温泉プールを完備。温泉と運動を同時に楽しめる先駆的な施設のため、健康志向の強い中高年層を中心にリピーター率は高い。

本格的な温泉なので、もちろん効能もしっかり。肩こりや腰痛に悩む人、美肌を得たい人の満足度は大きいだろう。

▽山梨県笛吹市石和町八田286。☎055(262)2266。http://www.fujinoya.co.jp/

岐阜県・下呂温泉

水明館

名泉を3つの大浴場で

岐阜県の下呂温泉は、江戸時代から湯治場として栄えた歴史ある温泉地で「日本三名泉」の一つ。温泉街を流れる飛騨川沿いに建つ水明館（瀧多賀男社長）は、同温泉を代表する温泉リゾート旅館。

臨川閣「下留の湯」

敷地内にある山水閣、飛泉閣、臨川閣のそれぞれに大浴場があり、どの棟に宿泊しても3カ所とも利用できる（展望大浴場のみ24時間利用可能）。

臨川閣の「下留の湯」は、天井、壁、柱までヒノキにこだわったぜいたくな造り。木の香漂う浴場にはヒノキ風呂をはじめ、高温浴槽、低温浴槽、サウナをそろえ多彩な湯浴みが楽しめる。窓の外には日本庭園が広がり四季が感じられる情緒ある空間だ。

飛泉閣9階の「展望大浴場」は、大きな窓から下呂温泉の街並みや飛騨の山々が一望できる。

山水閣にある野天風呂は、男性用「龍神の湯」、女性用「観音の湯」の2カ所。野趣あふれる岩風呂の風情を堪能できる。

▽岐阜県下呂市幸田1268。☎0576（25）2800。http://www.suimeikan.co.jp/

長野県・扉温泉

明神館

自然の中の癒やしの空間

露天風呂付き湯殿「白龍」

長野県扉温泉の明神館（齊藤茂行社長）は、松本市街から車で30分の山中にある閑静な宿。創業80周年を超す、信州を代表する老舗旅館だ。

食事は自家農場で栽培する野菜などを使った、オーガニックフレンチ、懐石料理、モダン和食をそれぞれの食事処で味わえる。

自然のままの環境の中、落ち着いた気品に満ちた雰囲気と、若い従業員のさりげない心を込めたもてなしが、疲れた現代人の心と体を癒やしてくれる。

露天風呂付き湯殿「白龍」、渓谷を眺めながら風を肌で感じるオープンエアの立ち湯「雪月花」、空と山の景色を眺めながらリラックスできる寝湯「空山」と、館内には思い思いのスタイルで名湯を味わえる。

館の外には野趣にみちた露天風呂があり、川のせせらぎを聞きながら湯を満喫できる。

野趣にみちた露天風呂

泉質はアルカリ性単純泉。泉温42度で無色透明。肌に対する刺激が少ない、体に優しい温泉だ。リウマチ、婦人病、外傷後遺症などに効果があるという。

客室風呂も屋根付き露天風呂や半露天風呂など、さまざまなタイプをそろえる。

和の心を大切にしつつ、洋風の機能性も兼ね備えた同館。最上級のもてなしと一流の料理を提供するホテルとレストランだけに加盟が許されるフランスの協会「ルレ・エ・シャトー」に加盟して5年目を迎える。

環境問題への取り組みにも積極的で、環境に配慮した宿泊施設に送られるデンマーク発祥の認証制度「グリーンキー」の認証を日本で初めて取得した。

また、循環型を目指した自家農園や、従業員が実際に田植えや稲刈りを行う取り組みも進めている。

▽長野県松本市入山辺8967番地。☎0263(31)2301。http://www.tobira-group.com/myojinkan/